



希望のおとずれ

2013年クリスマス礼拝

個人の希望



- ・ 私たちに神の子となる資格を与えるために、キリストはこの世に来て下さった
 - 「その光は、まことの光で、世に来てすべての人を照らすのである。言は世にあった。世は言によって成ったが、世は言を認めなかった。…しかし、言は、自分を受け入れた人、その名を信じる人々には神の子となる資格を与えた。」<ヨハネ1:9-12 >
- ・ 創造主である神様が私たちの親であるなら、何も心配する必要はない



家族の希望



・ キリストは人と人を結びつける本物の「絆」を教えて下さった

- 「友のために自分の命を捨てること、これ以上に大きな愛はない。」<ヨハネ15:13>
- 「これらすべてに加えて、愛を身に着けなさい。愛は、すべてを完成させるきずなです。」<コロサイ3:14>

・ 本当の家族である「教会」を生みだし、今もその頭であられる

- 「このキリストによってわたしたち両方の者が一つの靈に結ばれて、御父に近づくことができます。従って、あなたがたはもはや、外国人でも寄留者でもなく、聖なる民に属する者、神の家族であり…」<エフェソ2:18-19>



世界の希望



・ 人間の知恵では支配できなくなった世界

- 人口爆発(貧困・飢え),経済の嵐,異常気象,情報の洪水

・ 今こそ必要な光

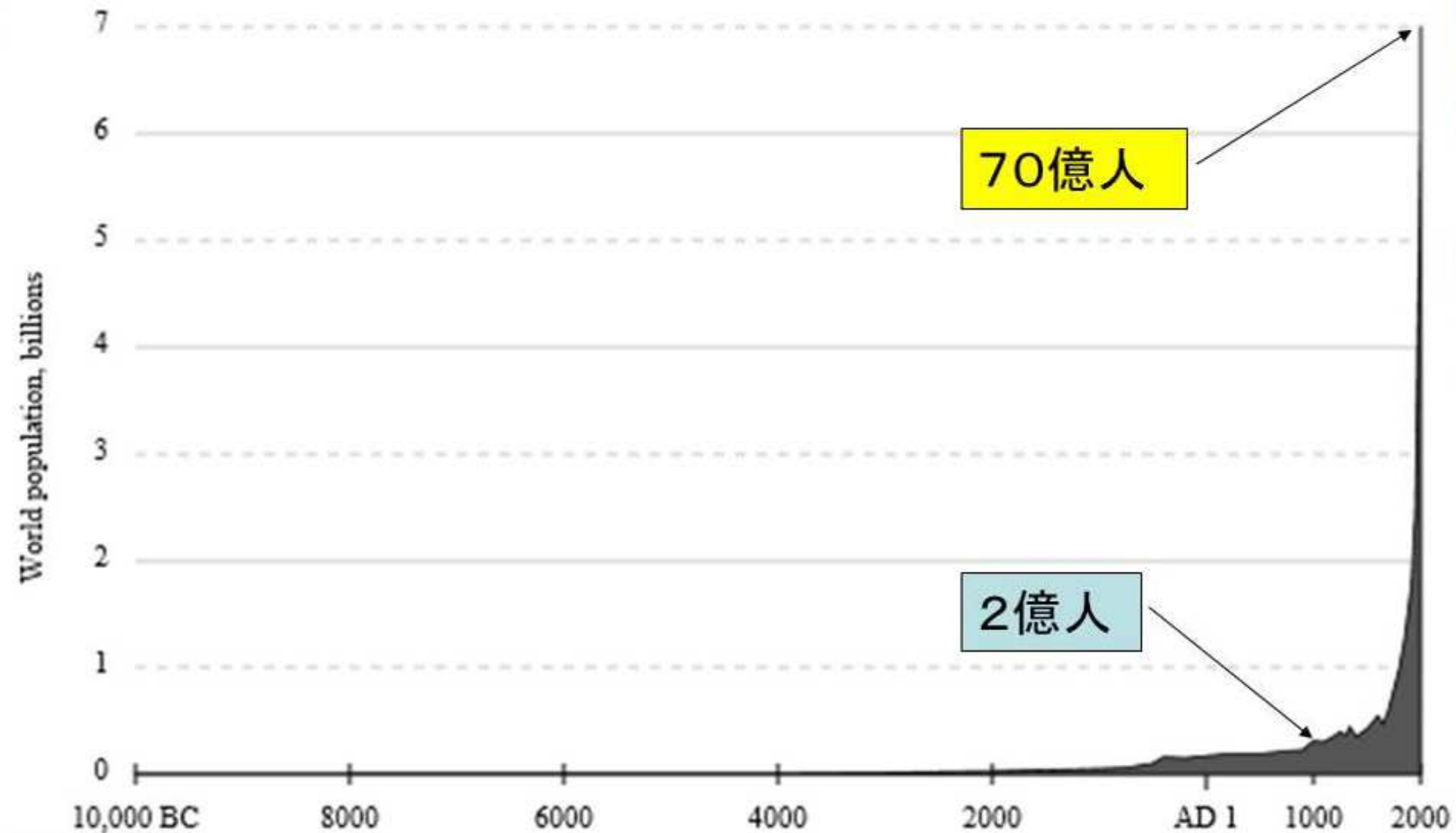
- イエスは言われた。「わたしは道であり、真理であり、命である。」<ヨハネ福音書14:6>

・ 再び来られる光

- 「キリストも、多くの人の罪を負うためにただ一度身を献げられた後、二度目には、罪を負うためではなく、御自分を待望している人たちに、救いをもたらすために現れてくださるのです。」<ヘブライ9:28 >



世界の人口爆発



希望の光に導かれて進む



「彼らが王の言葉を聞いて出かけると、東方で見た星が先立って進み、ついに幼子のいる場所の上に止まった。学者たちはその星を見て喜びにあふれた。家に入ってみると、幼子は母マリアと共におられた。彼らはひれ伏して幼子を拝み、宝の箱を開けて、黄金、乳香、没薬を贈り物として献げた。」

<マタイ福音書2:9-11>



Merry Christmas!

